平成９年４月25日 第３種郵便物認可

民主 PRESS MINSHU

号 外

埼玉県第14区
八潮版

八潮市議会議員
大久保たつお

八潮市議会レポート
民主・市民クラブ代表 大久保龍雄

まっすぐに！ひたむきに！

〒340-0802
八潮市鶴ヶ曽根2014
TEL/FAX048(996)8618
t-ookubo34@kusanone.jp

2009年10月 NO.14

２５５５票の重さ！ *(2期目もゴーゴーゴー！)* *“あなたの想いに応えたい”*

私の２期目の挑戦でありました９月６日投開票の八潮市議会議員選挙は、皆様のご支援を頂き、お陰様で当選することができました。再び“仕事”ができます。

この国も政権が変わりました。私は**民主党唯一の公認議員**としてその「責任」と「自覚」を持ち「中野譲衆議院議員」と力を合わせ、ふるさと八潮市発展の為、全力を尽くして参ります。この４年間で培った経験を活かしさらに精進を重ねて参ります。常に問題意識・危機感を持ち適切な政策提言を引き続き行って参ります。八潮市は発展途上の街であり、やるべきことが山積しております。その一方では財政状況は厳しいものがあります。事業の精査や行財政改革等しっかりと意見をのべ、議員としての責任と義務を果たして参ります。そして**市民の皆様の想いを形あるものに変えて行きたい！大久保たつおの変わらぬ想いです。**今後ともよろしくお願い申し上げます。

6月議会　選挙があった為にご報告が遅くなりました　“議員定数削減”

平成21年6月議会は5月29日より6月17日まで開催され、議員定数削減を求める請願、市長提出議案15件、議員提出議案7件を審議しました。

議員定数削減の請願は昨年12月議会で私が3名削減すべきと議員提案を行い、否決を受けて市民の皆様より5611名の署名をいただき4名削減すべきと提出いたしました。各会派で慎重な議論を重ねましたが不採択になり、新たに**議員定数2名削減**案を協議し、大久保たつおはベストではないがベターと判断し賛成者として討論を行い、**賛成多数で可決**され市民の皆様の想いを半分だけ達成する事ができました。

一般質問　紙面の都合上、抜粋してあります。機会がありましたらぜひ傍聴を

１、 教育問題について

Q　多くの国で新型インフルエンザ感染者がでているが、日本でも厚生労働省へ報告された発症者数は 6月1日現在で379名となっている。今後さらに増加すると思われるが、市内で児童・生徒に発症者がでた場合の対策は

A　臨時休校の決定は県知事を本部長とする「対策推進本部会議」が行い、それを受け、市内の学校が休校措置をとる。その場合感染防止の為、家庭生活の充実に向け、保護者の理解と協力や計画的な家庭学習・規則的な生活指導・部活動や大会の中止も視野にいれた対策を講じたい。

Q　家庭学習と授業を受けての理解度は違うと思われる。特に中学 3 年生は受験を控えて不安ではないかと思うが、休校措置になった場合の授業時間の確保は

A　臨時休校が夏休み前なら当てられるが、問題はそれ以外だ。総合学習の時間を振り換える案や学期始め、学期末も可能と思う

Q　教職員の労働条件に「限定4項目」がある。抵触しないか（時間外勤務を命じる場合）

A　よくご存知で、驚きました。休日と休業は違う。管理規則を変更し休業日に授業を行う事は可能（教育長）

参考：休日→土日・祝日・年末年始（12/29～1/3）
休業→授業は行わないが勤務する（夏・冬休み、学年末と始め・災害時）

２、　緊急雇用創出事業について

Q　厚生労働省が解雇や継続雇用の中止による離職を余儀なくされた非正規労働者・中高年齢者等の生活安定のため 1,500 億円の規模で緊急雇用創出事業が実施され、八潮市でも３課５案が採用され約 2750 万円交付されたが、申請案の策定はどのようにされているのか

A　今回の事業は県が窓口になります。本市でも当事業の積極的な活用を図るべく庁内各課に指示し、案を提出させました。その結果 13 事業を県に要望しその内の 5 事業が認定されました。

Q　議員も八潮市を良くしたいと思っているはずだ。議員からの提案もあるはずだ。国や県の交付金・補助金の出る事業が突発的にあったら、我々議員にも事前に紹介があるべきではないか

A　そう致します。議員の皆様のお知恵もお借りしたい

Q　この事業は平成 23 年度まであると聞いている。全職員知恵を出し合い提案していただきたい。そして一石二鳥、三方全て良しの案を願いたい。私も頭の中に 3 案あるので後ほど担当課に伝えたい。

３、財政問題について

Q　第四次総合計画後期基本計画通りに事業を実施すると今後、平成二十七年度までの一般会計ベースで**約 200 億円の財源が不足**するが対策は

A　ご指摘のように毎年度おおむね 30 億円程度、全体で約 200 億円不足します。経済状況が大変厳しい状況ではありますが、市税等の歳入を最大限確保することが重要、歳出では施策・事業の必要性や緊急性を十分に検証する。より一層の行財政改革を推進しなければならない

Q　この四次総のコンサルタントへの支払費用は

A　15,204,000 円です

Q　つくば EX 延伸負担約 18～20 億円は織り込み済みか

A　入っていない

Q　おかしいではないか！予算の裏づけのない事を推進するのか

A　費用負担が確定していないためです

Q　四次総とマスタープラン・街並み百年計画で約 3000 万円だ。内容が重複しているのでは

A　総合計画は最上位に位置するものであり、他はこれに基づいて策定するものであり重複ではない

Q　歳入増を図るとのことだが、税の徴収率が近隣市と比較すると低い、具体策は

A　地道に行う以外ないが成果があがらないのが現状

Q　市長は次期マニフェストでは八潮市の現状を説明し過大な夢を与えるべきではないと思うが

A　その通りだと思う（市長答弁）

Q　予算編成に当っては市民ニーズを的確にとらえ、メリハリをつけるべきではないか

A　自由になるお金が **10%程度**しかなく綱渡りをしながら予算編成を行っている。苦しい状況を市民に伝えてほしい（市長答弁）

大久保たつおの想い

財政問題は次代に禍根を残してはいけない大きな問題です。八潮市は現在、一般会計と各特別会計を合わせると約 580 億円の借金があります。各種税も市民の皆様は高いと感じています。なぜ高いと思われるのか？市民の皆様のニーズに合致していない。市民の皆様に目に見えるかたちで貴重な税金が使われているのをお示しする事で徴収率も上がると思います。つくばＥＸのたった２ＫＭ延伸に掛けるより道路や下水整備、慢性的に不足している保育所整備等がより重要ではないかと思います。今後、事業の精査はもちろん“ムダ”を省くための事務事業の見直し等が必要です。当然、意見を述べて参ります。

総括質疑

Q　議案第 47 号、大原中学校の耐震補強及び大規模改造建築工事（約 3 億円）につき入札を行っているが、11 社中 1 社が辞退し 8 社がまったく同じ入札価格であり、最高価格の会社が落札している。この結果をどのように考察するか

A　予想だが、昨年の実績を基に最低価格をだしたのではないか

大久保たつおの想い

2 年前、県では荒川右岸下水道関連工事の入札結果を受けて、不自然だとして契約解除しています。上田知事の 2007 年 11 月 13 日の定例会見でのことです。ご承知のように公共工事の原資は市民の皆様がひたいに汗し、一生懸命働いて納められた「税金」です。公正・公平な競争原理が働き、良い仕事を適正価格で行ってもらう事が競争入札の原理・原則です。積算根拠の精査を検討すべきです

9 月議会

本年は選挙の年度の為、繰上げて開催（7 月 24 日～8 月 12 日）

平成 21 年第 3 回定例会は冒頭の通り、繰上げ開催です。衆議院総選挙も 8 月 18 日公示され、その応援、さらには自分の選挙準備と身体が 3 つ欲しかったほどです。決算関係 12 議案・補正予算関係 12 議案・条例案等 7 議案・議員提出議案 3 件・市民からの請願 1 件を審議しました。

一般質問

1、 職員の適正配置について

Q 庁内の部署によっては多忙を極め、残業の多い部署と比較的定時に帰宅できる部署がある。随時見直しを行う必要があると思うが

A 各部署の事務量の実績や見込み調査、部長級への職員定数に関するヒヤリング実施するなど事務量の的確な把握に努め、職員適正化計画に基づく定数のなかで職員の配分を行っているが、年度途中の職員数の変更は事業の執行や他の職員への影響も大きいため必要最小限にすべきと考える

Q 20 年度の決算で見ると、時間外勤務手当て（残業手当）の総額は約 1 億 3350 万円だ。部署別に考察すると、一人当たり最高額が約 103 万円で最低が 0 円だが、19 年度決算と比較したが同じ部署の残業が多い。見直しをしていると言うが、事務量の調査はどこを見ているのか

A 各部署から申告をしてもらう

Q 各部長がだすのか

A 基本はそうだが、専門的な知識が必要な場合もある。部や課での応援、あるいは全庁的な応援で対応する場合もある

Q 先ほどの質問のように部署によって差がある。公平とはいえない。人事課はしっかりとみるべき

A 福祉関係が多いのは把握している。何とかしなければと思うが、人を移動すれば済む事だけではない

Q 職員採用にあったては、スペシャリスト、あるいはゼネラリストを育成するのか

A 人材育成については一般行政職を考えている。スペシャリストは特殊部門（土木・建設等）ではよい点もあるが、基本的にすべての事が出来る職員（オールマイテイ）

Q 平成 17 年の小泉構造改革によって職員を 4.6%減らさなければならないが、今後、行政が行う事・市民と協働・民間にまかすこと等の仕分けが必要と思うが

A 職員適正化計画は平成 22 年度までだが、23 年度以降の計画に着手しなければならない。大久保議員ご指摘のとおりです。指定管理者制度の活用等を図ることや臨時職員の採用等も考える

大久保たつおの想い

上記のように部署によって時間外労働に格差が生じています。希望をもって、職員になり頑張るぞ！の気持ちを継続するにはしっかりと評価する事や、職員の状態を把握し適切な対処が必要です。

かたよった部署だけが労働時間が長いのでは不平・不満がつのります。ひいてはストレスとなり病気にもなります。均衡を図れば経費の節約にもなります。私は、平成 19 年 12 月議会で 4 つの提案をしました。① 不必要な事業はないか精査する②適正な人員配置③全庁的な部・課のカベを越えた応援体制の確立④臨時職員や派遣職員の活用です。正に今回の案件の対応策です

2、 つくば EX 延伸問題について

Q 東京駅への延伸について八潮市長を含む沿線 8 自治体の首長が「首都圏新都市鉄道株式会社」へ延伸要望書を提出しているが、この問題は私が昨年 12 月議会において総費用 1000 億円は国民の血税であること、八潮市の負担が多額であること、駅予定地が新幹線乗り継ぎには遠い事から費用対効果が低い

ことを指摘し、4 次総改定案に反対した。市の財政状況を考慮しても市民ニーズに合致しないと思うが

A　延伸には 2 つの効果があると思う。①交通ネットワークの充実だ。東京駅では多くの路線に乗り換えられる②沿線開発が促進され、本市のイメージアップになる

Q　費用負担が明確でないとのことだが、4 次総では明確に元金だけで 18 億円との答弁があったが

A　当時はその数字がでたが、別の案もある

Q　この鉄道建設にあたり 9404 億円集め、建設費用が 8081 億円・車両に 223 億円つまり残金 1100 億円あるはずだ！地方に負担を求めるのは納得できない。市は株主（30 億円）として主張したか

A　株主総会ではしていないが今後、沿線自治体会議で発言する

Q　沿線自治体である足立区・台東区・千代田区の首長は要望書に署名していない。私が各区に伺ったところ、それぞれ経営的に安定してからでも遅くないや費用が多額との理由だ。市長はどう考える

A　3 区の話をまともに受け止められない。それぞれの事情ではないか

Q　もうすでに八潮市はこの鉄道に無利子貸付金を含め 105 億円の負担をしている。国や県にまかせるべきではないか。市長の見解は

A　沿線自治体として「つくばエキスプレス」の完成を見たい。

大久保たつおの想い

この、つくば EX の延伸問題は市民の皆様にとっては必要と思われる方もいらっしゃると思います。私の反対理由にあるように費用対効果はまったく期待できません。まず始めに「建設ありき」「予算ありき」です。旧来のやりかたです。会社の状況を調査しましたが、平成 20 年度の営業収益は約 4 億 3 千万円の黒字になりましたが、最終損益は減価償却費が多額なため 19 億円の赤字です。そして役員がご多分にもれず、“ 官僚の天下り ”（年収 1500 万円程度）とわずか数年で多額の退職金を手にするいわゆる“ 渡り ”です。八潮市は厳しい財政状況であることはご承知のとおりですが、道路治水課には年間約 1500 件の市民要望があります。市民が快適で文化的な生活が送れる**「インフラ整備」**が遅れています。さらには特徴がない市になっています。～教育がすばらしい！環境が良い！高齢者対策がしっかりしている！共稼ぎも心配ない！子育てに適してる等～の何かがないと住みたいと思われないと思います。それぞれの担当部署は一生懸命努力していますが、なにせ、元となるお金が不足しています。たった 2KM 延伸のために投資する必要はないと思いますが市民の皆様のご意見はいかがでしょうか。

臨時議会　　選挙後 9 月 29 日開かれました（新・正副議長・各委員会人事が決定）

9 月 6 日投開票の選挙が終了し、新しい議員での臨時議会が開かれ、補正予算 1 件、人事案件 1 件を審議しました。補正案は 6 月議会でふれましたが県へ予算要望する緊急雇用創出事業案が 6 件認められ、4791 万円。国の補助事業である子育て応援特別手当金とセーフテイネット支援事業金約 1 億 2300 万円。
合計 1 億 7090 万円の補正です。八潮市の負担はありません。可決されました。

お知らせ　今回の改選により、民主・市民クラブに朝田議員と新人の福野議員が入会しました。3 人でしっかりと議論を重ね、より良い八潮市の創造のため頑張って参ります。

選挙戦でのひとコマ

鳩山代表と役所前で

師匠と稽古中

第 4 回後援会コンペ　　後援会：会長植竹末次郎
11 月 3 日　金砂郷カントリークラブ　会費 5,000 円　プレー費各自負担
くわしくはお問い合わせ下さい